

(様式2)

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	川西市立東谷小学校 主幹教諭 奥村 具見子	研究グループ名 川西市算数科研究会	23
-----------------	--------------------------	----------------------	----

研究テーマ分類番号 (19)

(1) 研究テーマ

「子どもと創る算数学習」

～子どもが楽しんで考える算数学習をめざして～

(2) 研究経過及び具体的な取組

6月 24日 基本授業の提案と本年度の活動方針と取り組みについて (参加者 13人)
公開授業 (5年「整数」)

- ・場 所：緑台小学校
- ・内 容：・整数の和を求める問題の解き方を考える活動を通して、式に表したり式と図を結びつけて考えたりする楽しさを味わい、数や図形感覚を豊かなものにする。
 - ・メンバー紹介と年間計画作成
- ・講 師：同志社大学付属小学校 教諭
- ・成 果：児童が自ら考え、それをクラスの仲間と共有し合い、理解を深めていける活動となっていた。なかなか発表ができなかったり、考え方が見出せなかったりする児童がいたが、グループで話し合うことで自信をつけている姿が見られた。
〔授業展開の提案〕
 - ・課題をつかませる。
 - ・自分の考えをワークシートに書かせる。
 - ・ひとつの考えにとどまらず、他の方法はないか考えさせる。
 - ・班という少人数の中で、意見交流させる。
 - ・人の意見から気づいたことなどをワークシートに追記させる。
 - ・クラス全体で意見交流させる。
 - ・自分の学習のまとめと感想を書かせる。課題について自ら考え、人の意見からも『なるほど』と思える環境が、学習の楽しさの根本であると考え。

7月 31日～8月 1日 第96回全国算数・数学教育研究(鳥取)大会 (2人)

- ・場 所：米子松蔭高等学校
- ・内 容：学習指導法分科会 レポート発表
- ・成 果：子どもだけでなく、教師の指導力も向上させていかなければならない。問題作りのねらい・構成をどうするのかを来年度提案してほしいとの助言をもらう。

8月 4日 (午前) 算数科研究会(講演) (12人)

- ・場 所：川西情報センター
- ・内 容：「子どもが考えだし、豊かに学び合う授業を！」
～子どもが生きる算数的活動のある授業～
- ・講 師：川西市牧の台小学校 主幹教諭 (算数科研究会メンバー)
(午後) 算数科研究会(教材研究) (参加者 12人)
- ・場 所：川西情報センター
- ・講 師：算数科研究会メンバー 3人
 - ・折り紙でタングラム作り
 - ・牛乳パックを使ってガラガラボックス
 - ・形のへんしん

8月 23日 第10回関西算数授業研究会 (参加者 6人 授業者 1人)

- ・場 所：大阪教育大学附属池田小学校
- ・内 容：「算数授業力を追求」授業公開を行う。
- ・成 果：1人の授業公開をさせていただくことができ、実際の授業の発表の場として体験することができた。また、他の授業を参観することで2学期以降の授業づくりの参考とすることができた。

9月 30日 指導案検討

- ・場 所：川西市立東谷小学校 (参加者 11人)
- ・内 容：2年「かけ算」
4年「どんな計算になるのかな」
6年「変わり方を調べて(旅人算)」 牧の台小学校
3本の授業の指導案検討を行った。

11月 14日 阪神地区算数教育研究会 川西大会 (参加者 9人 授業者 3人)

- ・場 所：川西市立明峰小学校
- ・内 容：「子どもと創る算数学習」授業公開を行う。
2年「かけ算」 牧の台小学校 主幹教諭
4年「どんな計算になるのかな」 東谷小学校 教諭
6年「変わり方を調べて(旅人算)」 牧の台小学校 教諭
- ・成 果：鳥取大学の副学長の講演を聞いて、これからの算数教育のあり方を考えさせられた。今後の活動に生かしていきたい。